



2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年1月28日

上場会社名 株式会社アドバンテスト

上場取引所 東

コード番号 6857 URL <https://www.advantest.com/ja/investors/>

代表者 （役職名） 代表取締役兼経営執行役員社長 Group C00 （氏名） 津久井 幸一

問合せ先責任者 （役職名） 経営執行役員 CFO （氏名） 高田 寿子 TEL 03-3214-7500

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	800,537	46.3	346,006	110.8	344,349	111.0	248,526	105.0	248,526	105.0	293,331	134.8
2025年3月期第3四半期	547,358	56.1	164,126	164.3	163,192	174.0	121,210	157.1	121,210	157.1	124,923	121.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	340.60	339.45
2025年3月期第3四半期	164.21	163.72

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	1,020,515	674,299	674,299	66.1
2025年3月期	854,210	506,539	506,539	59.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	19.00	—	20.00	39.00
2026年3月期	—	29.00	—		
2026年3月期（予想）				—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
通期	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
	1,070,000	37.2	454,000	99.0	452,500	101.3	328,500	103.8	328,500	103.8	452.34

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細については、添付P.4「（4）今後の見通し」および本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 連結業績予想における「基本的1株当たり当期利益」は、2025年12月31日現在の「期末発行済株式数（自己株式を含む）」から「期末自己株式数」を除いた株式数を、期中平均株式数とみなして算定しております。

詳細な株式数は、※注記事項（3）発行済株式数（普通株式）をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	766,141,256株	2025年3月期	766,141,256株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	39,925,416株	2025年3月期	32,422,231株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	729,668,749株	2025年3月期3Q	738,151,562株

（注）期中平均株式数は、株式報酬制度に係る株式を考慮して計算しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本短信には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれております。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているものまたは暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 経営成績の概況	P. 2
(2) 財政状態の概況	P. 3
(3) キャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 4
2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記	P. 5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 5
(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(セグメント情報)	P. 9
(重要な後発事象)	P. 11
2025年度第3四半期決算(連結)の概要	P. 12

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2025年4月1日～2025年12月31日)の状況

(単位: 億円)

	2025年3月期 第3四半期連結累計期間	2026年3月期 第3四半期連結累計期間	対前年同期増減率
売上高	5,474	8,005	46.3%
営業利益	1,641	3,460	110.8%
税引前四半期利益	1,632	3,443	111.0%
四半期利益	1,212	2,485	105.0%

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、全体として底堅く推移しました。

このような世界経済情勢のもと、半導体市場ではデータセンタ向けのHPC (High Performance Computing) デバイスや高性能DRAMなど、AIの普及に関連する半導体が市場成長を牽引しました。加えて、スマートフォンを中心とした民生機器向け半導体需要も堅調に推移し、自動車や産業機器関連も年央以降、底打ちの兆しが見られました。

当社グループのビジネスにおいては、AI関連の高性能半導体向けテスト需要が大幅に拡大しました。当社グループは、顧客の旺盛な設備投資意欲に最大限応えるべく、製品供給能力の拡大に努め、タイムリーな製品納入を実施しました。

この結果、売上高は8,005億円(前年同期比46.3%増)、営業利益は3,460億円(同110.8%増)、税引前四半期利益は3,443億円(同111.0%増)、四半期利益は2,485億円(同105.0%増)となりました。増収に加え、高収益製品の販売比率も上昇したことなどから、いずれも第3四半期連結累計期間における過去最高額を更新しました。当第3四半期連結累計期間の平均為替レートは、米ドルが148円(前年同期152円)、ユーロが169円(同165円)、海外売上比率は97.8%(前年同期97.6%)でした。

セグメントの業績は次のとおりです。

当社グループは、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、報告するセグメント情報を「テストシステム事業」および「サービス他」の2つへと変更いたしました。詳細については、P. 9(セグメント情報)をご覧ください。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の2区分の報告セグメントに基づき作成しております。

<テストシステム事業部門>

(単位: 億円)

	2025年3月期 第3四半期連結累計期間	2026年3月期 第3四半期連結累計期間	対前年同期増減率
売上高	4,787	7,231	51.1%
セグメント利益(△損失)	1,760	3,577	103.2%

当部門では、SoCテストシステムにおいて、高性能SoC半導体向けの売上が大幅に増加しました。主にHPCデバイスやAI関連半導体の需要の高まりを背景に、半導体の複雑化や性能向上などがテスト需要を牽引しました。一方で、自動車や産業機器関連などの成熟半導体向けのテスト需要は軟調に推移しました。メモリテストシステムにおいては、高性能DRAM向けを中心とした製品販売が堅調でした。

このような高水準な需要に対して、製品供給能力の強化も当セグメントの売上拡大に寄与しました。

以上により、当部門の売上高は7,231億円(前年同期比51.1%増)、セグメント利益は3,577億円(同103.2%増)となりました。

<サービス他部門>

(単位：億円)

	2025年3月期 第3四半期連結累計期間	2026年3月期 第3四半期連結累計期間	対前年同期増減率
売上高	687	775	12.8%
セグメント利益（△損失）	5	48	921.7%

当部門では、当社グループ製品の設置台数の増加に伴い、サポート・サービスの売上が伸びました。なお、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益には、事業の一部譲渡による譲渡益約25億円が含まれております。

以上により、当部門の売上高は775億円（前年同期比12.8%増）、セグメント利益は48億円（同921.7%増）となりました。

(2) 財政状態の概況

当第3四半期末の総資産は、現金および現金同等物が668億円、その他の金融資産が310億円、営業債権およびその他の債権が303億円、有形固定資産が171億円、棚卸資産が128億円それぞれ増加したことなどにより、前年度末比1,663億円増加の1兆205億円となりました。負債合計は、その他の金融負債が59億円、その他の流動負債が37億円、引当金が22億円それぞれ増加したものの、未払法人所得税が132億円減少したことなどにより、前年度末比15億円減少の3,462億円となりました。また、資本合計は6,743億円となり、親会社所有者帰属持分比率は前年度末比6.8ポイント増加の66.1%となりました。

(3) キャッシュ・フローの概況

当第3四半期末における現金および現金同等物は、前年度末より668億円増加し、3,293億円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益3,443億円を計上したことに加え、法人所得税の支払額（△1,099億円）、営業債権およびその他の債権の増加（△230億円）、棚卸資産の増加（△92億円）に減価償却費などの非資金項目等の損益を調整した結果、2,186億円の収入（前年同期は、1,704億円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、243億円の支出（前年同期は、164億円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（△247億円）、事業譲渡による収入（29億円）、無形資産の取得による支出（△20億円）によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,329億円の支出（前年同期は、653億円の支出）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出（△935億円）と配当金の支払額（△355億円）によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の当社グループを取り巻く事業環境を展望しますと、暦年2026年の半導体市場は、前年に引き続きAI関連向け半導体が市場成長を牽引するものと見ています。半導体テスト市場においても、AI関連向け半導体のさらなる複雑化や性能向上およびサプライチェーンの拡大、生産数量の増加などを背景に、高水準なテスト需要の継続を見込みます。

当社グループにおいては、2025年10月時点では当連結会計年度下期に需要の調整局面を見込んでおりました。しかしながら、第3四半期の実績が想定を上回り、また、第4四半期についても良好な事業環境が継続するものと見ています。当社グループの製品供給能力の状況も鑑みると、下期全体としては、上期実績と同水準の売上高を計上できる見通しです。これらの見通しおよび業績進捗を踏まえ、当連結会計年度の通期連結業績予想を修正します。売上高は2025年10月時点の9,500億円から1兆700億円へ、営業利益は3,740億円から4,540億円へ、税引前利益は3,715億円から4,525億円へ、当期利益は2,750億円から3,285億円へ、それぞれ上方修正します。当連結会計年度第4四半期の業績予想の前提とした為替レートは、米ドルが140円、ユーロが155円です。

なお現時点では、関税措置による当社グループ事業および業績への直接的な影響は軽微であると考えています。しかしながら、当社グループを取り巻く事業環境は、地政学的リスクや急激な為替変動リスクなど、依然として予断を許さない状況にあると捉えております。

当社グループは、外部環境の変化に絶えず注意を払い、機敏かつ柔軟に対応するとともに、引き続き第3期中期経営計画で掲げた施策を推進することで中長期的なステークホルダーへの提供価値拡大に取り組んでまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金および現金同等物	262,544	329,322
営業債権およびその他の債権	113,031	143,318
棚卸資産	209,707	222,464
その他の流動資産	14,471	22,997
流動資産合計	599,753	718,101
非流動資産		
有形固定資産	78,602	95,719
使用権資産	18,338	15,304
のれんおよび無形資産	78,365	82,538
その他の金融資産	30,167	61,194
繰延税金資産	47,894	46,815
その他の非流動資産	1,091	844
非流動資産合計	254,457	302,414
資産合計	854,210	1,020,515
負債および資本		
負債		
流動負債		
営業債務およびその他の債務	107,093	106,381
借入金	74,952	75,651
未払法人所得税	73,023	59,791
引当金	12,454	14,627
リース負債	5,046	4,403
その他の金融負債	5,790	11,735
その他の流動負債	31,066	34,788
流動負債合計	309,424	307,376
非流動負債		
借入金	3	—
リース負債	13,502	11,149
退職給付に係る負債	17,614	18,354
繰延税金負債	4,709	5,702
その他の非流動負債	2,419	3,635
非流動負債合計	38,247	38,840
負債合計	347,671	346,216
資本		
資本金	32,363	32,363
資本剰余金	46,665	49,492
自己株式	△104,193	△196,550
利益剰余金	489,850	701,965
その他の資本の構成要素	41,854	87,029
親会社の所有者に帰属する持分合計	506,539	674,299
資本合計	506,539	674,299
負債および資本合計	854,210	1,020,515

(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	547,358	800,537
売上原価	△241,507	△295,550
売上総利益	305,851	504,987
販売費および一般管理費	△141,690	△162,064
その他の収益	1,050	3,469
その他の費用	△1,085	△386
営業利益	164,126	346,006
金融収益	1,369	2,021
金融費用	△2,303	△3,678
税引前四半期利益	163,192	344,349
法人所得税費用	△41,982	△95,823
四半期利益	121,210	248,526
四半期利益の帰属 親会社の所有者	121,210	248,526
1株当たり四半期利益		
基本的	164.21円	340.60円
希薄化後	163.72円	339.45円

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益	121,210	248,526
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△308	△370
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の公正価値の純変動	△2,488	24,706
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	6,509	20,469
税引後その他の包括利益	3,713	44,805
四半期包括利益	124,923	293,331
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	124,923	293,331

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計	
2024年4月1日 残高	32,363	45,441	△56,353	355,299	54,428	431,178	431,178
四半期利益				121,210		121,210	121,210
その他の包括利益					3,713	3,713	3,713
四半期包括利益	—	—	—	121,210	3,713	124,923	124,923
自己株式の取得		△13	△34,023			△34,036	△34,036
自己株式の処分		△1,663	1,925	△44		218	218
配当金				△27,339		△27,339	△27,339
株式に基づく報酬取引		2,002				2,002	2,002
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△308	308	—	—
所有者との取引額等合計	—	326	△32,098	△27,691	308	△59,155	△59,155
2024年12月31日 残高	32,363	45,767	△88,451	448,818	58,449	496,946	496,946

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計	
2025年4月1日 残高	32,363	46,665	△104,193	489,850	41,854	506,539	506,539
四半期利益				248,526		248,526	248,526
その他の包括利益					44,805	44,805	44,805
四半期包括利益	—	—	—	248,526	44,805	293,331	293,331
自己株式の取得		△38	△93,457			△93,495	△93,495
自己株式の処分		△416	1,100	△272		412	412
配当金				△35,769		△35,769	△35,769
株式に基づく報酬取引		3,281				3,281	3,281
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△370	370	—	—
所有者との取引額等合計	—	2,827	△92,357	△36,411	370	△125,571	△125,571
2025年12月31日 残高	32,363	49,492	△196,550	701,965	87,029	674,299	674,299

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	163,192	344,349
減価償却費および償却費	20,979	18,797
営業債権およびその他の債権の増減額 (△は増加)	△22,288	△23,040
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,176	△9,239
営業債務およびその他の債務の増減額 (△は減少)	10,527	△3,410
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	3,168	2,143
預り金の増減額 (△は減少)	2,657	3,041
前受金の増減額 (△は減少)	4,566	2,169
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△86	△304
その他	4,602	△6,756
小計	182,141	327,750
利息および配当金の受取額	1,338	1,948
利息の支払額	△1,308	△1,253
法人所得税の支払額	△11,806	△109,891
営業活動によるキャッシュ・フロー 計	170,365	218,554
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,991	△24,734
無形資産の取得による支出	△1,407	△2,002
事業譲渡による収入	—	2,902
子会社の取得による支出	△3,815	—
その他	770	△508
投資活動によるキャッシュ・フロー 計	△16,443	△24,342
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	219	411
自己株式の取得による支出	△34,044	△93,517
配当金の支払額	△27,080	△35,471
リース負債の返済による支出	△4,004	△3,847
その他	△387	△445
財務活動によるキャッシュ・フロー 計	△65,296	△132,869
現金および現金同等物に係る換算差額	717	5,435
現金および現金同等物の純増減額 (△は減少)	89,343	66,778
現金および現金同等物の期首残高	106,702	262,544
現金および現金同等物の四半期末残高	196,045	329,322

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、テストシステム製品群とテストハンドラやデバイスインタフェース等のメカトロニクス関連製品群の製造・販売を主な事業内容とし、その他にこれらに関連する研究開発および保守・サービス等の事業活動を展開しております。

当社グループの報告セグメントは、従来、「半導体・部品テストシステム事業」、「メカトロニクス関連事業」、および「サービス他」の3つを報告セグメントとしておりましたが、テストのみならず周辺機器等を含めた包括的なテストソリューションの提供を目指す中で、マネジメントアプローチの視点により当社グループにおける収益の源泉を再分類し、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間から、「テストシステム事業」および「サービス他」という2つの報告セグメントへと変更いたしました。なお、比較対象期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。当社グループは報告セグメントと事業セグメントを同一の区分で管理しており、これらの報告セグメントは、製品と市場の性質に基づいて決定され、経営者が経営意思決定のために使用する財務情報と同様の基礎情報を用いて作成されております。

テストシステム事業部門は、SoC半導体デバイス向けのSoCテストシステム、メモリ半導体デバイス向けのメモリテストシステム、半導体デバイスをハンドリングするメカトロニクス応用製品のテストハンドラ、被測定物とのインタフェースであるデバイスインタフェースなどの製品群および半導体やモジュールのシステムレベルテストのソリューションを事業内容としております。

サービス他部門の内容は、上記の事業に関連した総合的な顧客ソリューションの提供、ナノテクノロジー関連の製品群、サポート・サービスおよび消耗品販売等で構成されております。

2. 報告セグメントに関する情報

当社グループは、株式報酬費用調整前営業利益（△損失）をマネジメントによる事業別セグメントの評価等に使用しております。

株式報酬費用は、譲渡制限付株式報酬の費用であります。

報告セグメントの利益（△損失）は、株式報酬費用調整前営業利益（△損失）をベースとしております。

セグメント間の売上高は市場実勢価格に基づいております。

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	テスト システム事業	サービス他	消去または全社	連結
売上高				
外部顧客への売上高	478,659	68,699	—	547,358
セグメント間の売上高	—	—	—	—
合計	478,659	68,699	—	547,358
セグメント利益(△損失)(調整前営業利益(△損失))	176,012	465	△10,349	166,128
(調整)株式報酬費用	—	—	—	△2,002
営業利益	—	—	—	164,126
金融収益	—	—	—	1,369
金融費用	—	—	—	△2,303
税引前四半期利益	—	—	—	163,192

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

	テスト システム事業	サービス他	消去または全社	連結
売上高				
外部顧客への売上高	723,055	77,482	—	800,537
セグメント間の売上高	10	—	△10	—
合計	723,065	77,482	△10	800,537
セグメント利益(△損失)(調整前営業利益(△損失))	357,700	4,751	△13,164	349,287
(調整)株式報酬費用	—	—	—	△3,281
営業利益	—	—	—	346,006
金融収益	—	—	—	2,021
金融費用	—	—	—	△3,678
税引前四半期利益	—	—	—	344,349

(注) 1. 全社に含まれるセグメント利益(△損失)への調整は、主として全社一般管理費および事業セグメントに割り当てられていない基礎的研究活動に関連する研究開発費であります。

2. 当第3四半期連結累計期間におけるサービス他のセグメント利益には、事業の一部譲渡による譲渡益2,504百万円が含まれております。

(重要な後発事象)

(自己株式消却に係る事項の決議)

当社は、2026年1月28日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式消却について、下記のとおり決議いたしました。

①消却する株式の種類	普通株式
②消却する株式の総数	34,141,256株 (2026年1月28日現在の発行済株式総数に対する割合4.46%)
③消却予定日	2026年2月6日

詳細については、本日公表の「自己株式の消却に関するお知らせ」をご覧ください。

2026年1月28日
株式会社アドバンテスト

2025年度第3四半期決算（連結）の概要

1. 損益

(単位: 億円)

	2024年度 実績	2025年度実績						2025年度業績予想	
		1Q	2Q	3Q	対前期 増減率	3Q累計	対前年同期 増減率	通期	対前年度 増減率
売上高	7,797	2,638	2,629	2,738	4.1%	8,005	46.3%	(9,500) 10,700	37.2%
売上原価	△3,346	△922	△992	△1,041	4.8%	△2,955	22.4%	—	—
販売費および一般管理費	△1,954	△505	△554	△562	1.5%	△1,621	14.4%	—	—
その他の収益・費用	△215	29	1	1	△69.9%	31	—	—	—
営業利益 (売上高比率)	2,282 (29.3%)	1,240 (47.0%)	1,084 (41.3%)	1,136 (41.5%)	4.7%	3,460 (43.2%)	110.8%	(3,740) 4,540 (42.4%)	99.0%
金融収益・金融費用	△34	△26	7	2	△61.4%	△17	—	—	—
税引前当期利益 (売上高比率)	2,248 (28.8%)	1,214 (46.0%)	1,091 (41.5%)	1,138 (41.6%)	4.3%	3,443 (43.0%)	111.0%	(3,715) 4,525 (42.3%)	101.3%
法人所得税費用	△636	△312	△295	△351	18.9%	△958	128.2%	—	—
当期利益 (売上高比率)	1,612 (20.7%)	902 (34.2%)	796 (30.3%)	787 (28.7%)	△1.2%	2,485 (31.0%)	105.0%	(2,750) 3,285 (30.7%)	103.8%

(注) 上段()の数値は、2025年10月28日発表時の予想であります。

2. 財政状態

(単位: 億円)

	2024年度 実績	2025年度実績			
	4Q末	1Q末	2Q末	3Q末	対前期末 増減率
総資産	8,542	8,899	9,715	10,205	5.0%
親会社の所有者に 帰属する持分合計	5,065	5,742	6,103	6,743	10.5%

親会社所有者帰属持分比率	59.3%	64.5%	62.8%	66.1%	—
--------------	-------	-------	-------	-------	---

3. 配当の状況

(単位: 円)

	2024年度実績			2025年度		
	中間	期末	年間	中間	期末(予想)	年間(予想)
1株当たり配当金	19.00	20.00	39.00	29.00	未定	未定

(注) 現時点では2025年度の期末配当については未定です。今後の業績等を勘案し、可能となった時点で速やかに開示する予定です。